



2023年4月27日

各位

会社名 株式会社 田 谷
代表者名 代表取締役社長 中村 隆昌
(コード番号:4679 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員経営企画グループ長 富岡 亮平
(TEL. 03 - 6384 - 2231)

特別損失の発生、通期業績予想と実績値の差異および配当（無配）に関するお知らせ

当社は、2023年3月期において、下記のとおり特別損失を計上したことにより2022年10月24日に公表いたしました2023年3月期の通期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。加えて未定としておりました配当について決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の保有する固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、店舗等の資産について、減損損失92百万円及び事業構造改革に伴う不採算店舗の閉鎖に係る費用79百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 通期業績予想と実績値の差異について

(1)2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）通期業績予想数値と実績値の差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	6,214	△505	△495	△593	△118.69円
今回発表実績 (B)	6,004	△619	△602	△804	△161.08円
増減額 (B-A)	△209	△114	△107	△211	
増減率 (%)	△3.4	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	6,519	△1,106	△1,106	390	78.05円

(2) 差異が生じた理由

当社を取り巻く経営環境としましては、新型コロナウイルス感染症の影響は残りつつも、行動制限の緩和により経済活動の回復の兆しが見られ始める一方、ウクライナ情勢の長期化や急激な円安進行や金利によるエネルギーコストや原材料価格の高騰など物価高が急激に進行しており、厳しい状況が続いております。

このような外部環境の中、中期経営計画「T-ip60」を策定し、早期経営改善、利益体質の実現へ向けた戦略を推進し、事業基盤の再構築に取り組んでまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の第7波、第8波による感染者拡大の影響や、急激な物価高騰による個人消費の冷え込み等により、既存店入客数が計画比3.4%減となった結果、売上高が未達となりました。利益面につきましても、美容材料やヘアケア商品の卸価格の上昇、光熱費等の急騰による店舗運営コストの増加もあり、営業利益及び経常利益ともに前回予想を下回る見通しとなり、当期純利益につきましても、「1.特別損失の計上について」に記載のとおり、減損損失及び店舗閉鎖損失を計上したことにより、前回予想を下回る結果となりました。

3. 配当について

(1) 配当の内容

	年間配当金				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	合計
前回予想 (2022年10月24日公表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
決定額	—	—	—	0.00	0.00
前期実績 (2022年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

(2) 理由

当社は、業容の拡充に努めるとともに、株主の皆様に対し安定的な配当を継続して実施しつつ、業績に応じた還元を行うことを基本方針としております。

しかしながら、2023年3月期通期の業績を総合的に勘案いたしました結果、期末の配当予想を無配とさせていただきます。

なお、株主優待制度につきましては、2023年1月30日に開示したものより変更はございません。

以 上